

いつも身近な存在でありたいと思っています

# 会宝通信 ~KAIHO Communication~

第266号

発行日 2024年2月1日発行

## 令和6年 能登半島地震

皆さんこんにちは、社長の近藤です。「令和6年 能登半島地震」と正式に名称が決まるくらいに大きな出来事で2024年が始まりました。

私自身、人生で経験した最も大きな地震となり、身近なところで津波警報が発令されるなんて考えてもいませんでした。金沢市でも家の中で棚が倒れたり、食器類が割れてしまったり、津波警報が解除されるまで高い場所へ避難したり、一部の地域では地滑りや土砂崩れなども発生していました。

そんな大きな地震でしたが、当社は不幸中の幸いで大きな被害はありませんでした。しかし、一部の社員の家では物が倒れたり断水があったりと支障がありました。さらに家族や親戚が能登地方にいる社員もいますが、そこでは家屋が倒壊し、避難所で生活されている人もいます。

日本では2011年に甚大な被害を出した東日本大震災がありました。その教訓のおかげで、当社でも

非常食の備えなどをしておりましたが、今回は社員の家族にそれを提供することができました。

また当社に関わる人だけでなく、同じ石川県の皆様に少しでもお役に立てればと思い、微力ながら義援金を寄付させていただきましたし、社員間でも継続的に支援するプロジェクトを考えております。

そのような中で、何よりも心強かった事は、会宝産業に関わる皆様からのご心配や励ましのお声でした。気にかけていただけていること、そしてわざわざ連絡をいただくという行為に、とても勇気づけられました。この場を借りて改めて御礼を申し上げます。

毎年2月に開催している感謝の集いも、今年は来場だけでなく、オンラインの参加もできるように変更いたしました。今後も柔軟に対応せざるを得ないことがあるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

# キラリと光る存在に

## ●今月の出番 ●

国内業務部 営業支援課  
本嶋汐那さん

みなさん、こんにちは。私は去年の7月に入社しました本嶋汐那(もとしま せな)と申します。国内業務部 営業支援課に配属となり早くも半年がたちました。

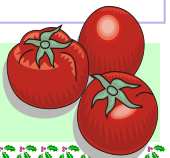
私の業務は、国内のお客様の部品のお問い合わせ対応やヤフーオークション・専用サイトからの注文依頼の商品の発送に関わる業務を主に担当しております。車についての知識はあまりないので勉強の毎日ですが、優しい先輩方にいつも助けていただき何とかやっていけております。感謝してもしきれません。



以前は接客業に携わっておりました。いろいろなお客様がいらっしゃるので正解がなく、想像以上に大変な仕事でしたが、普段接点のない方(国内外問わず)とお話できる場が多いので、人生の良い経験になったと思っております。

会宝産業に入社して驚いたのが、社員の仲の良さやチームワークです。会社の方針が「何事も自分事のように考える事」なので、日々の業務はそれぞれ分かれていても、誰かが困るとすぐにフォローに入るという体制がしっかり整っており、他の社員が困った時の反応の速さに非常に驚かされました。私も誰かをすぐ助けられるように日々勉強し、精進いたします。

## 農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。1月1日の地震で被害に合われた方々にはお見舞い申し上げます。幸いなことに私たちの圃場では目立った被害もなく、震災後も変わらず栽培を続けさせていただいております。

さて1月はトマト・葉物野菜の栽培管理、露地の根菜の追肥・防寒対策を進めています。トマトの開花から積算温度800℃を目安に収穫日を1月下旬ごろに予定していましたが、少し遅れて1月末から2月上旬ごろになるかと思われます。葉物野菜は継続して6種を出荷、今期はあと1～2回の栽培予定で、ここからは品種を絞り、ほうれん草をメインに小松菜・水菜・サラダレタスを栽培します。春夏作準備前の3月上旬ごろまでの出荷予定となります。露地の根菜は玉ねぎ・にんにくを栽培、厳寒期に備えトンネル栽培を実施することで雪や強風や霜を防ぎ、保温につなげます。

2月も基本的な作業は1月と同様でこちらにトマトの収穫が加わります。収穫開始から2週間程度は収穫量が安定しませんが、それ以降は順調に出荷ができます。2月はトマトと葉物野菜どちらも十分にお客様にご提供できるよう農業事業部一同、誠心誠意取り組んでいきます。

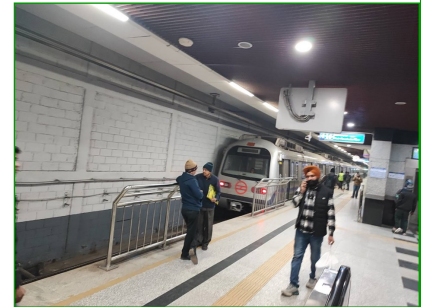
(担当：畠中)

会宝農園の野菜はこちらのサイトからご購入いただけます。



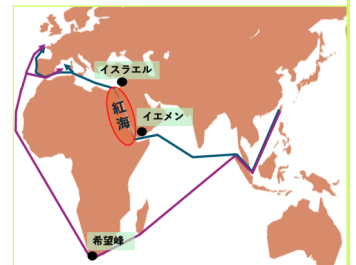
ナマステ！インドAKKの宮川です。インドのメトロ(地下鉄)は急速な都市化に対応し、交通渋滞や環境汚染を減らすために重要な役割を果たしています。女性用車両もあったり、駅構内も人が迷いにくいような工夫が多くされています。改札を通る際にはSUICAのようなカード決済やスマホで決済できるようにQRコードでの決済も可能です。私も初めてQRコードでの決済を試してみたのですが、券売機に行かずともどこでもチケットを購入できるので、非常に便利。QR決済が発展している国ならではの仕組みです。

デリーメトロは、日本のODA(政府開発援助)によって支援・開発されました。メトロは経済発展激しいインドの交通を支えています。家の近くでしか働けなかった女性がメトロで移動できるようになったことは、インドにおける女性の活躍にも大きく貢献しています。是非皆様もインドにいらした際にはメトロを使ってみてください。



## 輸出最新情報 【紅海ルート迂回によるコンテナの遅延と海上運賃の高騰の可能性】

2023年11月以降、イエメンのイラン武装組織フーシ派が紅海を航行する船舶への攻撃を続けているため、スエズ運河を迂回するコンテナ船が増加しています。そのためコンテナの到着の遅れと空コンテナの回収が追いつかないことを起因とした海上運賃の大幅な増加が今後懸念されます。弊社の取引のあるアルメニアのお客様へのコンテナは当初、スエズ運河を経由して30-40日ほどでの到着予定でしたが、安全確保のためアフリカの喜望峰を経由するルートに変更となったため、さらに2週間ほど遅れるとの連絡がありました。このように、スエズ運河迂回による影響は、今後もしばらく続くと考えられます。コンテナ単位で海外のお客様へ輸出をにされる際は、早めに予約の手配をすることをおすすめします。(担当：橋本)



## 今月のパチリ

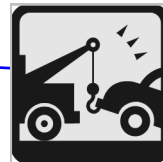


こんにちは。当社はただ今、金沢市にある本社社屋をリフォーム中です。目的は①お客様に快適に過ごしていただける空間を作る②社員の働きやすさを向上させる③イメージアップの3つです。現社屋は土足禁止なのでお客様が玄関で靴を脱ぎ履きしなければならず、お客様にご迷惑をお掛けしていたり、接客スペースが少ないため、小さな部屋に大勢のお客様に入っていただくことになり、快適に過ごしていただけないことを以前から心苦しく思っていました。また、採用活動においてオフィス環境の整備は重要な要素の一つに挙げられ、ある媒体のアンケートでは「就職先選定時にオフィス環境を重視するか」という問いに約90%の学生が「重視する」と回答したという結果もありました。こうしたことから、より快適で過ごしやすい空間を作るためにリフォームすることにしました。リフォームは今月末に完成予定です。完成した暁には、新しいオフィスでより良いサービスをお届けできるように、社員一同、努めてまいります！写真は工事中の2階事務所です。(担当：川村)





## 相場情報 ～生産部より～



2023年1月 見込み台数

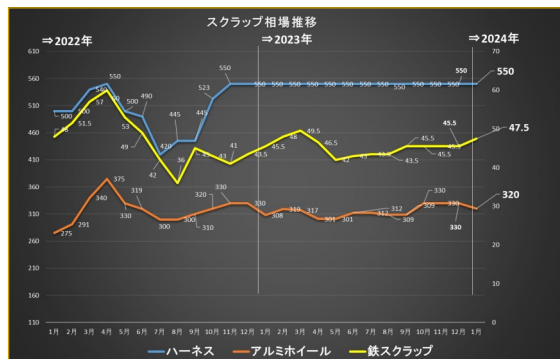
入庫台数 600台

処理台数 570台

こんにちは、会宝産業の山口です。元日の地震から1か月が経ち、その間皆様から温かいお言葉を頂き、この場をお借りして御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、相場に関してですが・・・ほとんど変化はないようですね。海外：中国の需要減退、国内：復興需要の目途が立ちづらい状況、大手製造メーカー：一部で生産計画が不透明で新聞を見ても、このような記事が並び、いかにも「良くない」状況であるかのように表現されていますね。しかし現在は、鉄が47円前後、銅が500円以上、アルミに至っては2020年の2倍となっており、高値で推移しているようにも思えます。

ただし、昨今「モノの価値」は上昇しています。スクラップ価値だけではなく、物の価値を始まり(製造)から終わり(リサイクル)まで見たとき、そのバランスを過去と対比する事や、需要の推移なども見ていくと面白いかもしれませんね。



## 今月のピックアップ

## ～ KRA沖縄セミナー ～

1/17～1/19の3日間で「KRA沖縄セミナー」を開催致しましたが、今回の目的は次の3つでした。

①成功企業に学ぶ ②沖縄に学ぶ ③仲間に学ぶ

今回のセミナーではKRAメンバーである拓南商事様（うるま市）と宮城解体様（中頭郡）を見学させていただきました。月間5,500台を処理する拓南商事様のスケールに圧倒されると共に、タイヤの細かいリサイクルを行っている宮城解体様から多くを学ばせていただきました。研修会の中では、その感想をシェアする時間も設け、有意義なセミナーとなりました。

さらに「ひめゆりの塔」「平和の礎」「海軍司令豪」を訪れ、沖縄の歴史に触れることができました。ここに行って感じたことは、改めて戦争は悲惨であるということ。特にこの沖縄戦では、兵士だけでなく多くの一般市民が巻き込まれました。成人する前に沖縄戦で親友と生き別れたという高齢者のインタビュービデオが流れていましたが、それを見て涙が止まらなくなってしまいました。

一方で、沖縄戦終結50周年を記念して1995年に建てられた「平和の礎」には、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名が刻まれています。そこにはアメリカをはじめとした敵国の人の名前も刻まれていました。沖縄県民の平和への強い意志を感じた瞬間でした。（担当：佐藤）



会宝産業  
Homepage



車買取  
Homepage



会宝産業  
note公式  
(毎週木曜日更新)



会宝産業  
X (旧Twitter)



会宝産業  
Facebook



車買取  
Facebook



会宝産業  
Instagram



会宝キッチン  
Instagram



ご意見ご要望はこちらまで ➡ TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)